

## 那須塩原・リンツ

### オーストリアのなまはげとは？



クランプス©Naturpuur  
CC-BY-SA-4.0

オーストリアには、日本の「なまはげ」に似ている伝統があります。毛皮の体と角、恐ろしい顔をしている鬼を2種類紹介します。

一つ目は、12月6日の聖ニコラスの日に、聖ニコラスと共に現れる「クランプス」です。1年間いい子にした子供には、聖ニコラスがお菓子をあげたりしますが、そうではない子供には、クランプスがお仕置きします。クランプスの行進を行う時には、来場者を脅かすことがあるので、心の準備をして、見に行きましょう！

二つ目は、12月25日～1月6日の十二夜の「ラウナハト（荒々しい夜）」にアルプス地方で現れる「ペルヒテン」です。ペルヒテンは様々な民族的なキャラクターやその仮装のことを言います。名前の由来は、神話的な女神の「ペルヒタ」です。昔は、ペルヒタやペルヒテンがお正月の前後にあった紡績作業禁止などの決まりをきちんと守っ

ているかどうか家の様子を監視する役割でした。冬や悪霊を追い払う意味も込めて行うともいわれています。

現在の様々なペルヒテンは、良い「美しいペルヒテン」と悪い「醜いペルヒテン」に分かれています。「醜いペルヒテン」は、クランプスに似ていますが、「美しいペルヒテン」は華やかなデザインが多いです。細かい習慣やペルヒテンの数と姿は、各地域によって異なりますが、行進を行うことが多いです。ユネスコのオーストリアの無形文化遺産のリストに登録されている、ガスタインというまちのペルヒテンは、約165人の参加者のうち約30人が華やかな頭の飾りをかぶります。



その飾りは一番大きいもので高さは2.5m、重さは50kgもあります。

バード・イシュルの美しいペルヒテンの「グレックラー」©Otto siegl  
CC-BY-SA-3.0

### ようこそ、きっこりいー！オーストリアのゆるキャラに会ってきました。



きっこりいー、オーストリアのベルタニョーリ大使と国際交流員フロリンのスリーショット

2022年11月3日に、東京のオーストリア大使館のオーストリア文化フォーラムで、可愛らしい公式マスコット「きっこりいー」に会ってきました。

オーストリアの代表的な動物と言えば、マーモットのイメージが強いですが、ビーバーも多くいます。ビーバーは、自分で木の巣を作ることから、創作的で自然の建築家とも言われています。さらに、オーストリアは木材の業界でトップクラスの技術・知識を持っています。私は、きっこりいー作成者の吉崎氏がビーバーを選んだことは素敵な選択だと思います。クラシック音楽などの歴史的な文化の他にも、自然を大切にして、色々な分野で前向きに革新的に頑張っているオーストリアを紹介するのにぴったりだと思いました。これからの活躍を楽しみにしています！

# 那須塩原・リンツ

## あの人：リンツ市との音楽交流

2022年度には、これまで行ったオーストリアと那須塩原のオンライン交流事業の他に、音楽での学校間オンライン交流を始めました。この交流では、姉妹都市であるリンツ市の学校と交流をしています。東那須野中学校と交流するクロイツシュヴェステルン学校と青木小学校と交流しているオット・グレッケル小学校の先生に、自分の学校と交流事業について聞いてみました。



### クロイツシュヴェステルン学校

私たちの学校は、幼稚園から高校終了資格まで、それぞれの教育課程が含まれる教育施設です。アットホームな雰囲気、児童の才能や長所を育成し、人格の形成に寄与しています。私たちは、自分の弱点を意識し、相手の弱点も理解するようにしています。なので、チームのメンバーがそれぞれの長所を活かし、全員と協力していいチームワークを発揮してほしいです。



2022年12月15日のオンライン交流会の様子

### 交流について

私たちにとって当交流がハイライトです。段取りはスムーズにあって、交流会は豊かな経験になりました。クラスがさらに仲良くなり、私たちは素敵なチームワークを持っていることに気がきました。音楽を通して、異文化を肌で感じる事が出来る、素晴らしい経験をさせていただきました。



© Sabrina Saltori

### クロイツシュヴェステルン学校 交流の担当先生

名字：ヴェークフーバー

名前：アンナ

モットー：まずは「やってみる」！交流したり、皆と一緒に経験したりして、「やってみる」ことが大切。

### オット・グレッケル小学校

私たちの学校はオーバーエースターライヒ州リンツ市にある「小学校12、オット・グレッケル小学校」です。現在、約280人の児童が通っています。私たちの学校の特徴は、多くの児童の母語がドイツ語ではないことです。そのため、色々な言語や能力が集まったとてもカラフルな学校です。共通の言語はドイツ語で、色々な方法を使ってドイツ語を勉強しています。



2022年11月4日のオンライン交流会の様子

### 交流について

音楽の交流のオファーを受けた時には、すぐに受け入れることに決めました。私は、子供たちと一緒に音楽をすることを大切にしています。音楽を通して気持ちを伝えることで友情を築けるとおもいます。



### オット・グレッケル小学校 交流の担当先生

名字：アウアー

名前：イレーネ

モットー：子供の長所を高める。子供自身が活動するきっかけを増やす。皆で歌ったり、音楽したりすることにより、協同の精神が育つ。

# 那須塩原・リンツ

## 生き生きとした交流



交流会の様子はホームページで紹介しています。

### ☆ 2022 年秋・冬のレガシーのオンライン交流会 ☆



2022 年 11 月 30 日 東那須野中学校×オネア選手のオンライン交流会の様子

#### 学校×パラ選手のオンライン交流

11 月 30 日：東那須野中学校×アンドレアス・オネア選手  
12 月 1 日：東原小学校×イヴォンヌ・マルツインケ選手

#### 学校間のオンライン交流

11 月 8 日：エルヴィン・モーザー小学校×関谷小学校  
11 月 25 日：大原間小学校×ツルンドルフ小学校

#### 学校間音楽オンライン交流

10 月 20 日、12 月 15 日：東那須野中学校×クロイツシュヴェステルン学校  
11 月 4 日：青木小学校×オット・グレッケル小学校

### ☆ 食の交流 ☆



#### 2022 年 10 月 2 日～10 日：国体でオーストリア創作料理の配付&販売

那須拓陽高校生が考えた、オーストリア創作料理「那須っ子グロフ」と「シュニポテとて焼」とちぎ国体でふるまいました。調理のサポートから販売の PR まで大活躍し、来場者は「おもてなし料理」に喜んでいました！（左）

#### 2022 年 10 月 23 日：食と音楽のイベント

那須拓陽高校生がプロのシェフと 2020 年以降考えてきた数々のオーストリア創作料理を東京都の八芳園が調理し、国の重要文化財の旧青木家那須別邸でふるまいました。参加者は黒磯チェンバーアンサンブルによるクラシック音楽の生演奏を聴きながら洋風の空間を楽しみました。（右）



### ☆ リンツ市民の活躍 ☆



#### 2022 年 10 月 3 日：ディークマン氏がリンツ市文化メダルを受章

リンツ市の木版画家フェリックス・ディークマン氏は 2017 年にリンツ市と那須塩原市の姉妹都市提携 1 周年を記念して、本市で展覧会を開催しました。他にも、那須塩原市との姉妹都市交流の活動を支援してくださいました。このように、国際的に活躍していることから、ルーガー市長から「リンツ市の文化メダル」を受章しました。（左）

#### 2022 年 11 月 12 日：トラックスラー氏のピアノリサイタル

リンツ市出身のピアニストのクリストフ・トラックスラー氏はコロナ禍前に予定していた日本公演を実現させました！那須野が原ハーモニーホールにおいて、シューベルトやリストの曲で迫力いっぱいの演奏をしました。（右）



# 那須塩原・リンツ

## 作ってみましょう ☆ 簡単な「プンシュクラプフェン」

オープンなしで  
作れる！

**材料 (約 16 個分) :** スポンジケーキ (丸いケーキ 2 枚) 約 300 g、あんずジャム大さじ 2。**フィリング:** あんずジャム大さじ 3、ココアパウダー約 25g、クローブ小さじ 1/4、オレンジ 1/2 個の汁と 1 個分の皮すりおろし、バニラエッセンス少々、(大人はお好みで: ラム少々)。**アイシング:** 粉砂糖 200 g、ラズベリージャム大さじ 2、レモン汁大さじ 2、水大さじ 3~4、食紅少々。 **手順:** ①ケーキ 2 枚を水平方向に切って、4 枚にします。その端を切り取って、正四角形にします。②ケーキ 1 枚と端の部分をつまみながら、フィリングの材料とよく混ぜます。③タッパーにクッキングシートを入れて、ケーキ 1 枚を乗せます。ケーキに、あんずジャム大さじ 1 とフィリングの半分を塗ります。2 枚目を上に乗せて、残りのジャムとフィリングを塗り、3 枚目を上に乗せます。そのまま、タッパーを閉めて 4 時間以上冷蔵庫に入れておきます。④ケーキを約 2×2 cm のキューブに切ります。⑤アイシングの材料を混ぜます。⑥キューブをケーキクーラーなどに乗せて、スプーンで一個一個にアイシングを塗ります。⑦アイシングが乾いたら、完成です。2 月のカーニバルの時期にぴったりなお菓子です。



答えは

**Q:** もともとドイツ語ではない言葉はどれですか。

**A:** エネルギー  
Energie

**B:** パン  
Pan

**C:** アルバイト  
Arbeit

**D:** テーマ  
Thema

## 6 年を振り返る：言葉で繋がるドイツ語講座



2016年に初めて教えたドイツ語レッスンは、教える経験が少なく、人前で話すことも苦手で日本語もまだまだだったので、初心者の皆さんより教師である私の方が緊張しました。でも、一生懸命に伝えようとしたら、皆さんが、優しく聞いてくださいました。その後、「ヴォルフィ」「エーデルワイス」「グリユースゴット」の3つのクラスで、初級ドイツ語を教えました。受講者のみなさんは、授業の他に、クリスマス会や2019年のオーストリア・フェスタにも協力してくださいました。言葉から始まり、お互いの文化や人それぞれの考え方などの交流まで広がりました。一回きりの事業と違って、深い交流ができ、国際交流員として関わってきた色々な楽しい事業の中でも、ドイツ語講座は特にやりがいがあり、勉強になりました。「言葉の壁」を乗り越えれば、少しずつ自分と相手の世界を広げることができます。気の長さや努力さえあれば、言葉は「壁」からコミュニケーションの架け橋へと変わります。

**発行:** 那須塩原市企画部市民協働推進課 (担当: フロレンティーネ・ロンニガー)

**事務局:** 〒325-8501 栃木県那須塩原市共墾社108-2 TEL: 0287-62-7019

FAX: 0287-62-7220 Eメール: kyoudousuishin@city.nasushiobara.lg.jp

バックナンバー・ドイツ語・英語編:

<https://www.city.nasushiobara.lg.jp/soshikikarasagasu/shimin/kyodosuishinka/shiminsankaku/kokusaikouryuu/3/4240.html>



検索 那須塩原市海外姉妹都市ニュースレター



ドイツ語の答え: B. パン  
はドイツ語で Brot (ブ  
ート) と言います。